

受講料 (税込)

全6講一括受講

会員 **396,000円** 一般 **495,000円**

一括受講者特典

- 東日本・西日本両会場の企業視察 (全12社) にご参加できます。
- お申込企業の社員の方が個別受講する場合、個別受講料が割引となります。
- 開講前にオンラインでのガイダンスを予定しています。

- ご参加者本人がご欠席の場合「代理受講」が可能です。
- 交通費および2日間連続講座の宿泊費は自己負担となります。
- 個別受講は視察会場が受入可能場合のみ随時募集いたします。
- 視察会場は諸般の事情により変更となる可能性があります。

各講個別受講

会員 **1日間 59,400円** **2日間連続 83,600円**
 一般 **1日間 74,800円** **2日間連続 104,500円**

※いずれも受講者1名さま、消費税等、資料代を含みます。

お申込方法

東日本会場・西日本会場からお選びください。
 当社ホームページよりお申込ください。右の二次元コードからも直接アクセスできます。

<https://www.rri.co.jp/seminar/pu-t-nihonichi.html>



お支払方法・キャンセル等について

1. お申込受付後、受講料のお支払方法やご参加方法についてe-mailでご連絡いたします。
2. 会員の方の受講料のお支払は、入会時にご選択いただきました方法になります。
口座振替の場合：口座振替日は、第1講開催翌月23日 (休日の場合は翌営業日) になります。
お振込の場合：第1講開催翌月上旬にご請求書をお送りいたします。
3. 一般の方の受講料のお支払は第1講開催前のお振込となります。
4. 参加のキャンセルは第1講の開催2営業日前の17時までにご連絡ください。
 それ以降のキャンセルは受講料全額を申し受けますので、ご了承ください。
5. やむを得ないご事情により欠席された場合も当該回数分の受講料相当額の返金等いたしかねます。
 欠席者の代理受講を希望される際は、個人情報の取扱いの関係からご本人さまによる正式なお申込をお願いいたします。
6. 参加お申込みが少数の場合や講師の病気等諸般の事情により、開催を中止させていただくことがあります。
7. 本セミナーは特別企画のため、各種ご優待や無料受講券はご利用いただけません。

【お問合せ先】 りそな総合研究所 研修セミナー部 深石 TEL 03-5653-3735

特別企画 視察型研修

「日本でいちばん大切にしたい会社」のつくり方2024【全6講】

各会場定員16名

「日本でいちばん大切にしたい会社」への道筋を描き、実現するためのプログラムです!

- 「日本でいちばん大切にしたい会社」の評価基準を基に「自社評価」ができる
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」をベンチマークに「自社の課題=為すべきこと」が見える
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」になるための明日からの行動が定まる

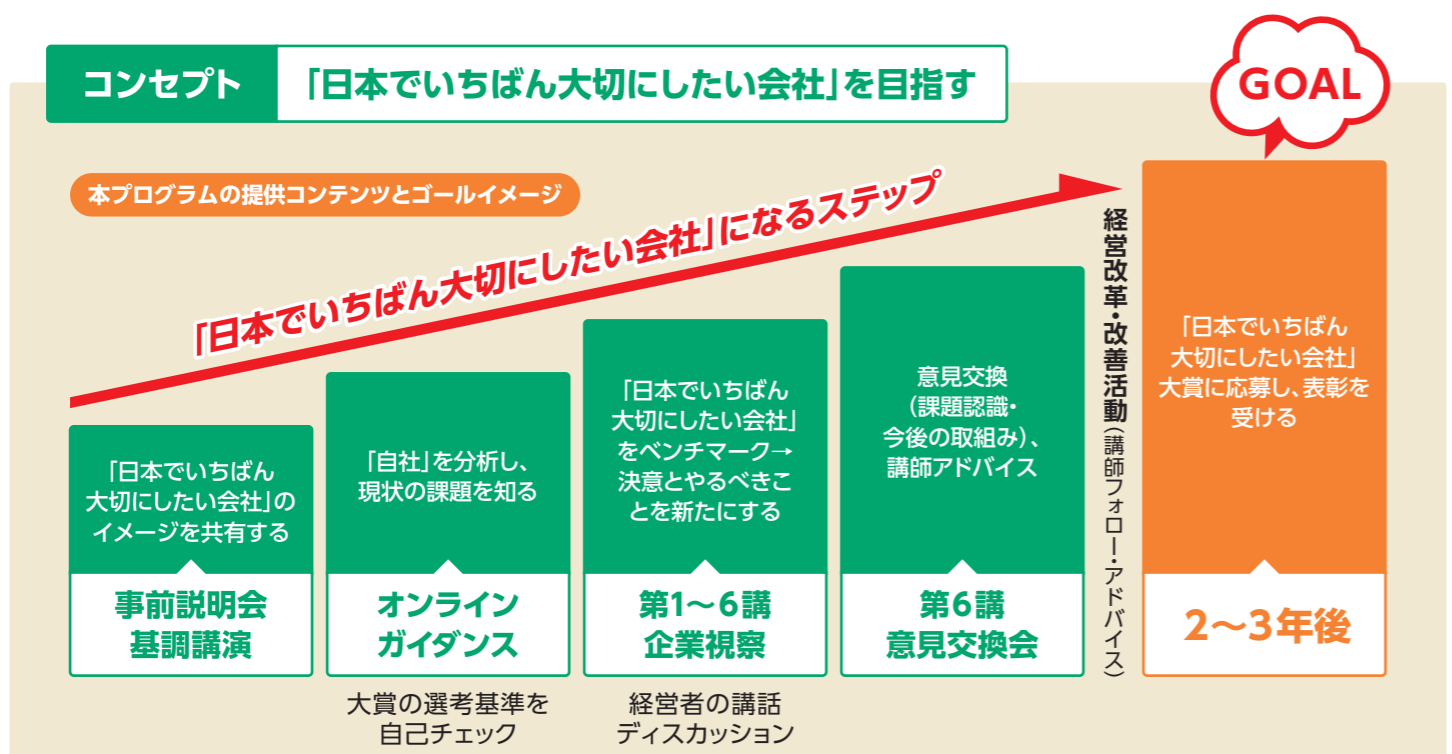
プログラム

講	会場	内容	日程
第1講 企業視察	東日本	サラヤ株式会社/東京サラヤ株式会社 関東工場(茨城県 北茨城市) テーマ：サステナブル経営(環境対応)	7月8日(月) 13:00~17:00
	西日本	株式会社フジワラテクノアート 本社工場(岡山県 岡山市) テーマ：サステナブル経営(多様性)	7月22日(月) 13:00~17:00
第2講 企業視察	東日本	株式会社スリーハイ 本社工場(神奈川県 横浜市) テーマ：中小企業の戦い方	8月5日(月) 13:00~17:00
	西日本	社会福祉法人あいの土山福祉会 サクラベル守山(滋賀県 守山市) テーマ：働き方改革	8月26日(月) 13:00~17:00
第3講 企業視察 2日間連続	東西共通	有限会社親和商事 郷土料理青柳(熊本県 熊本市) テーマ：中小企業のコーポレートガバナンス	9月24日(火) 13:00~17:00
		九州電設株式会社 本社(熊本県 熊本市) テーマ：中小企業のコーポレートガバナンス	9月25日(水) 9:00~13:00
第4講 企業視察	東日本	学校法人柿の実学園 柿の実幼稚園(神奈川県 川崎市) テーマ：ダイバシティーと経営革新	10月10日(木) 13:00~17:00
	西日本	株式会社八天堂 八天堂ビレッジ(広島県 三原市) テーマ：ダイバシティーと経営革新	10月25日(金) 13:00~17:00
第5講 企業視察	東日本	株式会社マルト 本社(福島県 いわき市) テーマ：地域貢献と経営改革	11月11日(月) 13:00~17:00
	西日本	株式会社宮田運輸 米共配事業所(大阪府 枚方市) テーマ：地域貢献と経営改革	11月22日(金) 13:00~17:00
第6講 企業視察・ 意見交換会 2日間連続	東西共通	生活協同組合コープみやざき 花ヶ島店(宮崎県 宮崎市) テーマ：経営のパラダイムチェンジ	12月9日(月) 12:00~17:00
		社会福祉法人スマイリング・パーク ほほえみの園(宮崎県 都城市) テーマ：経営のパラダイムチェンジ 意見交換、坂本光司会長によるアドバイス、講師コメント	12月10日(火) 9:00~13:00 14:00~17:00

「日本でいちばん大切にしたい会社」とは?

「日本でいちばん大切にしたい会社」とは、『社会や従業員を大切に、業績も良く、持続性も高い『いい会社』』と定義されています。目先の収益を求める余り、本来の企業目的が見失われ、不祥事が多発し、最も大切な「日本企業の信用」が失われつつある現状に危機感を覚えた坂本光司先生は、地域社会や従業員を大切にしたい「いい会社」を増やすべく、2011年から「日本でいちばん大切にしたい会社」を表彰する活動を続けられています。少子高齢化による労働人口の減少、コロナ禍の経験による価値観の変化、AI等の技術革新により企業を取り巻く環境が大きく変化していく中、坂本先生のこの考え方は益々重要となっています。視察企業のお取組は企業の稼ぐ力を中長期的に持続化・強化していき、持続可能な企業価値創造を実現していくことにつながるものです。

本講座では、坂本先生と共に「人を大切にしたい経営学会」常務理事 事務局長を務める株式会社イマージョンの藤井社長を講師・コーディネーターとして招き、「大賞の選定基準に基づく自社分析・課題抽出」⇒「企業視察・ベンチマーク」⇒「アクションプランの策定」のステップにより、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞受賞を目指す過程で、結果的に企業価値向上につなげていただきます。



講師ご紹介

人を大切にする経営学会 (第6講)

会長 坂本 光司 氏

静岡文化芸術大学大学院教授、法政大学大学院政策創造研究科教授などを歴任。他に「人を大切にしたい経営学会」会長等公職多数。著書に「日本でいちばん大切にしたい会社1~8シリーズ」(あさ出版)、「人を大切にしたい経営学講義」(PHP研究所)、「経営者のノート」(あさ出版)、「新たな資本主義のマネジメント入門」(ビジネス社)、「会社の偏差値」(あさ出版)等約100冊。徹底した現場派でこの50年間で訪問調査した会社は8,000社を超える。



株式会社イマージョン (第1講~第6講)

代表取締役社長 藤井 正隆 氏

株式会社イマージョン代表取締役社長。「人を大切にしたい経営学会」常任理事 事務局長。坂本光司会長と2010年より活動を共にし、年間100社以上の企業視察研究を継続。現場で実際に見てきたことを、再現性を高めるためにわかりやすく理論化して伝える。主な著書「後継者の仕事」(PHP研究所)、「いい会社をつくった名経営者の言葉」(商業界)他20冊。



視察企業ご紹介

東日本

1 サラヤ株式会社/東京サラヤ株式会社

1952年創業。家庭用から業務用の各種洗浄・消毒剤の他、健康食品等の開発・製造・販売メーカー。原料調達から環境や人権に配慮した商品開発で知られ、マレーシア・ボルネオ島での生物多様性保全活動に取り組むだけでなく、ウガンダにおける手洗い習慣の啓発活動(100万人の手洗いプロジェクト)など、世界レベルでの社会貢献活動に長年積極的に取り組んでいる。社員からも「丁寧に育ててもらえる」「社会貢献を実感して、やりがいを感じる」といった声が多く、人にやさしい経営を実践している。2023年第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 経済産業大臣賞 受賞



社長補佐
更家 富美子 氏

2 株式会社スリーハイ

1987年創業の産業用電気ヒーターの製造・販売企業。住宅街にある町工場として「地域とともに生きる」をコンセプトとし、企業と住民が良好な関係を築くために、2013年より地域の小学生を招いて地元の工場をめぐる「こどもまち探検」を実施しており、延べ1,853名の小学生が参加。また、2016年より工場併設のコミュニティカフェ「DEN」の運営を行っている。この活動により認知度が高まり、求人広告に頼らない女性のリファラル採用が実現し、全従業員の女性比率は74%に至る。2024年第14回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役
男澤 誠氏

西日本

1 株式会社フジワラテクノアート

1933年創業の醸造機械製造の国内トップメーカー。「醸造を原点に、世界で『微生物インダストリー』を共創する企業」として、「微生物のチカラを高度に利用するものづくり」を様々なパートナーと共創している。心豊かな循環型社会に貢献するというビジョンに向けて全社でDX、社内フロー構築、人材育成に積極的に取り組んでいる。無期雇用社員比率100%、71歳以上2名在籍、障がい者雇用率2.72%、育児・介護時短勤務制度など、人にやさしい経営を実現している。2023年第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役副社長
藤原 加奈氏

2 社会福祉法人あいの土山福祉会

1996年設立の特別養護老人ホーム運営業者。介護施設の主な離職理由である「残業」「腰痛」「メンタル不調」をなくすための「トリプルゼロ」を実践。どんな人材でも育つ育成システムの確立、積極的な設備投資による効率化により、開設当初は40%を超えていた離職率が3~4%に改善し入職待ちの状態となっている。また、年間平均残業時間は「ほぼゼロ」と業界では脅威の水準を実現。仕事を細分化することで引きこもりや障がいを抱える方でも働ける体制を確立し、障がい者雇用率は5%と高水準。2020年第10回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 実行委員会特別賞 受賞



総合施設長
廣岡 隆之氏

東西共通

3 有限会社親和商事

1949年創業の料亭「郷土料理 青柳」を運営。経営理念「お客様の喜びが私たちの幸せ」を全社員で共有し、肥後の食文化の魅力を全国、全世界に広めることに尽力している。2016年の熊本地震による店舗の大損壊という試練を、経営理念を元に全社員で乗り越え、店舗の新築により営業再開。コロナ禍においては、お弁当の販売、EC販売用の釜飯や馬刺しの商品開発等の様々な工夫により、売上をコロナ前と同水準に維持。「SDGs2030ビジョン」の策定による長期的な事業戦略にも着手している。2021年第11回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役社長
倉橋 篤氏

3 九州電設株式会社

1976年創業の電気設備設計・施工業者。熊本県内最多の電気工事を擁し、企画・設計・施工・保守と幅広いニーズに対応できる。若者、特に女性電気技術者の育成、障がい者の雇用促進などのため熊本県に寄付を継続。企画から出資、建設に関わった南阿蘇水力発電所の収益の一部を地元農業のために還元。大津町と環境保全協定を締結し、涵養林1600本を植樹、毎年下草刈り活動の継続等地元への社会貢献を積極的に行なっている。現在力をいれる男性の育児休暇取得率は、80%の達成を実現している。2021年第11回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



取締役会長
穴井 憲義氏

東日本

4 学校法人柿の実学園

園児数800名、先生の数170名の全国最大規模の幼稚園。多様な障がいのある園児が約200名在園しており、うち様々な理由で障がい者手帳を持たない園児も約100名在園している。職員の大半は、同園に通った園児の保護者であり、10名弱の高齢者の職員が元気に働いている。ライフワークに合わせた柔軟な働き方ができ、職員の定着率が極めて高く、女性管理職比率も90%以上と非常に高い。小島園長は、43年に渡り毎朝登園する園児一人一人を門で迎え入れ挨拶を続けている。2017年第7回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 厚生労働大臣賞 受賞



園長
小島 澄人氏

4 株式会社八天堂

1933年創業の食品の製造・販売会社。小売店の拡大路線による過剰投資と卸売業への業態転換後の売上低迷による経営危機を乗り越えた。100種類以上のラインナップをクリームパン1種に絞り、1日60,000個を製造する「くりーむパン」を開発し、売上は増収、利益は黒字を継続している。社員スタッフのために企業内認可保育園を創設、選択制週休3日制の導入等働き方選択制度により福利厚生充実を図ると共に、社員の成長を促している。2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役
森光 孝雅氏

5 株式会社マルト

1964年設立の福島県いわき市に24店舗、茨城県に13店舗を展開する食品スーパー。大手スーパー等競争が多い中、徹底的な地域住民を大切にしたい店舗運営により地域シェアは食品部門で50%、医療品部門で65%を誇る。従業員の成長を促す研修制度の充実により、地域住民への食育活動、健康相談会の実施等自主的な取り組みの実践につなげている。東日本大震災発生時には、社員自らが「店を開けることが自分たちの使命」と考え、翌日には全店舗が営業を再開した。2015年第5回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 経済産業大臣賞 受賞



常務取締役
石山 伯夫氏

5 株式会社宮田運輸

1958年創業の食品業界を得意とする運送業者。業績偏重の経営により会社のトラックが死亡事故を起こし、これを機に経営方針を大転換する。社員を信じる「心の経営」をモットーにしたところ、従業員の主体性、仕事に対する姿勢が劇的に変化し、業績が急伸した。交通事故を無くすことを目的として子供の絵をトラックにラッピングする「こどもミュージアムプロジェクト」をトラック1台から始め、現在ではプロジェクト参加企業は317社、ラッピングしたミュージアム号は1,182台にまで増加。2023年第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役会長
宮田 博文氏

東西共通

6 生活協同組合コープみやざき

1973年創業の生活協同組合。組合員数は27万人以上、宮崎県内の世帯加入率は57%を超える。職員の生きがい働かがい尊重し、実質定年無しの無期雇用とし、現在も70歳以上の職員が118名いる。「よくするカード&よかったよカード&こんなふうに使ったよカード」などの組合員の声が年間12万枚以上提出され、その全てが経営や店舗づくりに見事に生かされている。小学校3年生までの育児短時間勤務など、法定福利厚生を上回る福利厚生制度が用意されている。2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 経済産業大臣賞 受賞



顧問
真方 和男氏

6 社会福祉法人スマイリング・パーク

1969年設立の高齢者・障がい者・子育て福祉事業者。「社会のニーズに応える」ために他社が撤退する地域でも事業拠点を展開。「働く人の幸せを徹底して追求する」ため着実な昇給、週休3日等の柔軟な勤務体系。「みんなで経営」するため大幅な権限委譲、ボトムアップのアイデア出しにより10年で売上高を5倍以上とし、利益率は全国平均の2.5倍と業績を拡大。最先端のテクノロジーの導入により職員の負担を軽減し離職率は3%と業界では脅威の低水準。2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 実行委員会特別賞 受賞



理事長
山田 一久氏